

東北地方太平洋沖 地震 緊急募金

各団でご対応をお願いいたします。

東北地方太平洋沖地震の余震がいまだに続く中で、スカウト・指導者の皆さんは不安な日々を送られていることと思います。私たちの茨城県も、中北部や沿岸を中心に全県的に大きな被害を受けています。

私たちはスカウトです。このような状態の最中ではありますが、地域社会への奉仕「日日の善行」を通して、自分自身を成長させていくのが、このスカウト運動の心です。

そこで、皆さんに提案します。今こそ、私たちスカウトが行動する時です。この地震で被害に遭われた方々のために、街頭に出て募金活動を行いましょ。被災地の私たち自身が、率先して行動することは大きな意味があります。

実施の準備ができた団・隊から、順次取り組んでください。募金は茨城新聞社及び茨城新聞文化福祉事業団に寄託し日本赤十字社を通じて、被災地域に届けられます。

募金をする時は、制服を正しく着用して、スカウト精神を以て礼儀正しく行いましょう。募金箱は用意できませんので、各団で工夫して作ってください。その際、上記の「東北地方太平洋沖地震緊急募金」と明記し、かつ、簡単に開封できないように配慮してください。スカウトの制服とこのような募金箱によって、募金してくださる方が信頼心を感じてくれることでしょう。

各団・隊の自発的な行動を期待しています。

日本ボーイスカウト茨城県連盟 理事長 竹本 俊一
同 県連盟コミッショナー 中島 清行

団委員長 各位
隊長 各位

日本ボーイスカウト茨城県連盟
理事長 竹本 俊一
県連盟コミッショナー 中島 清行

「東北地方太平洋沖地震緊急募金」への取り組みについて（依頼）

この募金は、比較的罹災度の軽い地域の団においての実施をお願いするもので、大きな被害をうけられた地域の団では、生活環境の復旧等を最優先していただき、無理して募金を実施することはありません。実施については、団の事情もあろうことと思われ、実施を無理をお願いするものではありませんので、各団において実施の有無をご判断くださるようお願いいたします。

皆さん、別添ポスターにありますように、茨城県連盟として「東北地方太平洋沖地震緊急募金」を展開することとしました。これは、茨城県連盟独自の取り組みです。この時機に甚だ不適切な言葉になってしまうのですが、私たちボーイスカウトが行動する又とない機会なのです。言葉を換えれば「今、動かなければスカウトではない」とも言えます。

また、大きな罹災県である茨城県のスカウトが、率先して救援募金活動を行うことは、スカウト自身にも社会的にも大きな意味を持つことだと思います。特にスカウトには、いつまでも消えることのない社会貢献の意識や暖かい気持ちが芽生え、この運動の「ちかい」と「おきて」の意味を実感することでしょう。

今回のこの「東北地方太平洋沖地震緊急募金」は、ビーバー隊、カブ隊（そしてボーイ隊）を中心に展開していただければと思います。（ボーイ隊、ベンチャー隊には、県連ホームページのトップページにあるように、積極的に地域社会に出て行って奉仕活動を行おうと提案しています。）少人数の隊は「隊」で、大人数の隊は「組」や「グループ」で、若しくは隊で有志を募って是非取り組んでください。具体的な行動計画は、団にお任せします。次のページにある「募金ガイドライン」を参照に計画をしてください。

この募金によって集められたお金は、茨城新聞社及び茨城新聞文化福祉事業団に寄託し日本赤十字社等を通して、被災者の手元に届けられるよう手配しております。各団・隊の対応をお願い致します。

また、震災被害の大きい地域、原発事故の影響の懸念がある地域の団につきましては、活動を控えてください。決して無理強いするものではありません。

- 募金の期間は、平成23年3月22日(火)～6月30日(木)とします。
- 募金は、4月16日、4月30日、5月31日、6月30日のいずれかまでに、県連事務局にお届けください。その都度寄託先に明細を付けて届けます。日本連盟にも同様に報告します。
- 募金をする場合は、制服を正しく着用の上、スカウト精神を以て好感をもってもらえるようご指導ください。また、必ず隊指導者が同伴して募金活動を行ってください。
- 募金実施の日時・場所を事務局までお知らせください。マスコミ（TV・新聞）への提供も考えています。
- 地域のミニコミ誌等への連絡は、必要に応じて各団でお願いします。
- また、後日、募金の様子（写真と団隊組名及び100字程度の活動レポートと発信者名）を事務局にメールでお送りください。県連ホームページや機関誌「HOWDY 茨城」に掲載します。

【隊長各位へ】

制服を着て、募金活動を行うこと、特にこのように目的が明確である募金活動を行うことで、スカウトに次のような意識が芽生え定着することを期待しています。活動前や活動後の振り返りの時間を活用して、是非ともそれが実感できるよう上手く導いてください。

- ・募金を終えた時に、心の中がとても暖かいもので満たされた・・・という実感。
- ・制服を着たボーイスカウトは、社会的に信頼されてること。

- ・皆さんの篤志を預かり、届ける大切な役目を各自が担っている責任感・使命感を感じる事。
- ・「社会のために、困っている人のために行動すること」のスカウトとしての誇りを感じる事。
- ・自分が動くこと（自らが積極的に行動すること）、時機を逃さない（チャンスをつかむ）ことの大切さ。それが、他の人のためにも、自分のためにもなっていること。
- ・今の気持ちを忘れずに、身近なところで良いことを続けよう。それが「日日の善行」なんだということ。等々です。よろしくお願いします。

●「東北地方太平洋沖地震緊急募金」募金ガイドライン

各地域で募金を行う際の進め方、注意事項などをまとめましたので、ご参照いただき、ご準備ください。

【募金の準備】

- 日時、場所、参加者などの基本計画をまとめ、団の承認を得る。(ローバースカウトなどで他団のスカウトたちと合同で募金を行う場合でも、基本計画をそれぞれの所属する隊、団の了解を得て実施してください。)
- 各種届け出を行う。
実施場所の管理をする機関・企業等によって、申請内容や方法が異なる場合がありますので、それぞれの申請先にご確認ください。
 - ・道路使用許可申請(所轄警察署)を行う
募金を行う場所が道路などの場合には、所轄警察署に道路使用許可申請を行う必要があります。
 - ・店頭等の使用許可を得る
店舗や駅など敷地を借りて募金する場合は、それぞれ借用の許可を得て実施してください。K's電機とカスミストアには県連で店頭募金活動の許可をとりましたが、店長等に一声かけてください。
 - ・申請時に必要と思われる書類など
「募金趣意書」(次ページに掲載)
募金する際は、茨城県連盟が発行する募金趣意書をご利用ください。
「道路使用許可申請手数料減免のお願い」(県連ホームページに掲載)
道路使用許可を申請する際に「手数料」が必要ですが、こちらは減免される可能性があります。
ただし、地域によって判断が異なる場合があります。
※道路使用許可申請手数料が派生する場合は、募金から差し引いてください。
「登録証」「名刺」
加盟員であることの証明を求められることがありますので、申請者は登録証や名刺などをご持参ください。
- 「募金箱」を用意する。
急な事態なので、募金箱は県連として用意することはできません。各団・隊で工夫して作成してください。その際、募金箱には「東北地方太平洋沖地震緊急募金」と明記し、お金の入れる口以外は、糊やガムテープできっちりと閉じてください。
 - ・次ページ以降に、募金用のツールを若干用意しました。ご利用ください。
- 「パネル」「のぼり」などを用意する。
可能であれば、パネルなどをご用意いただき、募金趣旨などを表示することを推奨します。
- 計画が整い、すべての諸手続が完了したら、募金活動の告知をする。
身近なところでは、ホームページやツイッターなどを使って告知をしてください。できれば、必要に応じて各地域のマスメディア等にも連絡を行ってください。

【募金活動の実施】

- 募金の実施は、「制服」で行う。
付添いの保護者の方などがご参加いただく場合も、ネッカチーフを着用いただくなどのご配慮をください。制服を正しく着用して行うことは、募金活動の「信頼性」を高めることにつながります。
- 募金を開始する前に、参加者に趣旨と募金活動の注意事項を確認する。
特に募金をされる方から質問などがあった場合の対応などは、取り決めておいてください。
- 通行の妨げにならないように行う。マナーを守る。
- 募金周辺の状況に合わせて活動する。
商店街などで行う場合、近隣の店舗などのご迷惑とならないような配慮をお願いします。
- 責任者は、募金趣意書、各種申請書などを携行する。

【募金活動の実施後】

- 募金したお金は、募金終了後速やかに茨城県連事務局に送金してください。

ボーイスカウト「東北地方太平洋沖地震」緊急募金 趣意書

2011.3.22

3月11日に東北沖、茨城沖震源域とする未曾有の大地震が発生して、広い範囲で甚大な被害が出ました。多くの人命が失われるとともに、被災して避難所での生活を余儀なくされている方々が、今なお、拡大しています。

日本ボーイスカウト茨城県連盟及び公益財団法人ボーイスカウト日本連盟は、この大地震の被害に遭われた皆様に衷心より お悔やみとお見舞いの意を表すとともに、被災された皆様のために緊急募金を行うことにいたしました。

ボーイスカウトでは、これまでも同様の災害募金を行い、各地域でお預かりした募金を各地域からそれぞれの寄託先にお届けしてきました。

このたびは、地震の被害が甚大であることから、茨城県においては当茨城県連盟が窓口となって、県内各地からの募金をとりまとめ、茨城新聞社及び茨城新聞文化福祉事業団に寄託し日本赤十字社にお届けいたします。

募金の金額の多寡は問いませんので、趣旨にご理解、ご賛同の際はご支援くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 実施団体 日本ボーイスカウト茨城県連盟
2. 受付期間 平成 23 年 3 月 19 日(土)～23 年 6 月 30 日(木)
3. 募金の寄託先 「東北地方太平洋沖地震」の被災地域を支援対象とし、茨城新聞社及び茨城新聞文化福祉事業団に寄託し日本赤十字社を通じて被災者の方々の救援に役立てていただきます。
(当連盟 ホームページにて募金のご報告をいたします)
4. 募金方法 スカウト・指導者・保護者による「街頭募金」
5. 問い合わせ先 日本ボーイスカウト茨城県連盟事務局

日本ボーイスカウト茨城県連盟事務局

TEL 029-226-8482

FAX 029-224-3773

EYmail アドレス ibaraki@scout-ib.net

ホームページ <http://www.scout-ib.net/>

以上

東北地方太平洋沖地震 緊急募金

日本ボーイスカウト茨城県連盟
第 団 隊

東北地方太平洋沖地震 緊急募金

日本ボーイスカウト茨城県連盟
第 団 隊

東北地方太平洋沖地震 緊急募金

日本ボレーイスカウト茨城県連盟

第 団

隊

東

北

地

古









地

御座

取
茶

倉庫

算方

